

14.よくある質問

食事について

「お酒を飲むことはできますか？」	あらかじめ申し出があった場合に、決められた場所・時間での飲酒は可能です。ただし、持ち込みはできませんので、食堂で購入（事前注文）してください。
「水筒用のお茶を用意してもらうことはできますか？」	朝食後と夕食後に準備することができます。「食事申込書」に記入してください。
「アレルギーなどで食べられない食材があったら対応してもらえますか？」	事前にご相談いただければ、対応可能です。ホームページに「食物アレルギー連絡表」を掲載しておりますので、ご利用ください。
「宿泊者以外でも食堂を利用できますか？」	宿泊者以外、日帰り利用の申込みをされている団体に限り可能です。単に食事のみのご利用はできません。

施設について(宿泊・研修)

「コピーやFAXの利用ができますか？」	食堂で行っております。(有料)
「研修室や宿泊室でインターネットは使えますか？」	使用できません。また、パソコンの貸し出しも行っておりません。Wi-Fi環境もありません。必要な場合は、LTEルーター等準備ください。

料金について

「クレジットカードは利用ができますか？」	ご利用いただけません。
「宿泊するのにいくらかかりますか？またキャンセル料などは発生しますか？」	利用ガイドブックP6の「生活にかかる料金について」をご覧ください。

予約について

「利用申込書類は、いつまでに提出すればいいですか？」	文書でお知らせした期限までにご提出ください。(約2カ月前)郵送やFAX、メール添付にてお願いします。提出期限を過ぎますと、研修室等ご希望に添えない場合がありますのでご注意ください。
「参加人数が直前に変更になった場合はどうしたらよいですか？」	人数に変更が生じた場合は、速やかに事業推進係にご連絡ください。人数が大幅に減る場合は、早めにご連絡ください。人数が増える場合は、宿泊室が取れない場合がありますのであらかじめご了承ください。また、食事数の変更については、直接食堂にご連絡ください。なお、食事関係の変更につきましては、変更を承る期限を設けておりますのでご注意ください。バイキング食の食数変更は、1食前までに、弁当の数の変更は前日午前9時までをお願いします。
「事前の打合せや施設見学ができますか？」	可能です。必ず予約をお願いします。
「予約は必要ですか？予約したいのですが、どのように予約すればいいですか？」	事前に予約が必要です。宿泊予約申込みは、利用開始日の前年度(7月1日)から3日前まで受け付けています。原則として先着順ですので予約申込みが遅れると希望に添えない場合があります。また、30人を超える団体は、1週間前までに予約申込みしてください。ただし、学校団体等については、先行受付(4月30日締切)を行い、6月末までに日程を調整させていただいております。予約後、web申込と申込書類の提出をお願いします。日帰り利用の受入もっていますが、原則として宿泊利用団体の活動が優先となります。このため、1カ月前からの予約申込となりますのでご了承ください。

プログラムについて

「飲み物や食べ物を持ち込むことはできますか？」	食中毒防止等衛生面を考慮し、食品類の持ち込みはご遠慮いただいております。必要な物は、食堂、売店、自動販売機でご購入ください。ジュース、菓子類、お土産物の販売も行っています。
「野外炊飯は、最大何名で活動可能ですか？」	食器等のコンテナには、1班10人分まで25班(250人分まで)用意できます。活動可能期間は、3月中旬から11月までですが、気温の状況から3月と11月は屋食のみ実施可能です。
「夜の活動は何時まで可能ですか？」	22時00分まで可能です。22時00分から就寝準備に入り、22時30分が就寝となっております。以降6時30分の起床時刻まで、大きな物音をたてたりしないようご協力をお願いします。
「研修室での楽器の練習は可能ですか？また、宿泊棟での練習は可能ですか？」	防音設備のある音楽室があります。吹奏楽部の練習などは、各パート毎に研修室で可能です。宿泊棟での楽器練習はご遠慮いただいております。
「講師(研修指導員)はどのように依頼すればいいですか？また指導料は必要ですか？」	「利用申込書類」を提出される際に、指導の必要の有無について明記してください。講師への依頼は、本施設で行います。指導は有料です。「研修指導員による指導料」をご確認ください。なお、指導員の方の人数によって指導料が変わりますので、ご確認ください。

その他

「〈朝のつどい〉や〈夕べのつどい〉には必ず参加しないといけませんか？」	利用団体が一堂に会し、団体紹介、活動内容の発表等を通して相互に交流を図り、理解を深めるために全団体・全員参加を原則としています。ファミリーでのご利用の場合も参加していただいております。
「近隣に利用できる施設はありますか？」	最新プラネタリウムのある「島根県立三瓶自然館(サヒメル)」、糸のこによる木工細工のできる「三瓶こもれびの広場木工館」、3,500年前埋没樹(スギやケヤキ等)のある「三瓶小豆原埋没林公園」等があります。詳しくは、P20をご覧ください。
「冬場に雪は降りますか？路面は凍結しますか？」	国立三瓶青少年交流の家は、標高600mに位置しておりますので、11月下旬から4月上旬の間は積雪することがあります。自家用車等でお越しの際はタイヤチェーンやスタッドレスタイヤなどの雪道対策をお願いします。
「三瓶青少年交流の家行き路線バスはありますか？」	JR大田市駅から国立三瓶青少年交流の家まで、石見交通が定期バスを運行しています。(平日は3便、土日・祝日は2便)運行時間については、冬期及び土曜・日曜・祝日で違いがありますので、ご利用の際はご確認ください。
「事前に荷物を送ることはできますか？また交流の家で荷物を発送できますか？」	荷物の大きさ・数量にもよりますが、国立三瓶青少年交流の家宛に送っていただくことは可能です。その際は、あらかじめ電話でご連絡ください。団体名、お名前、荷物の内容及び数量、ご利用日等をお伺いいたします。荷物の発送は、売店で取り扱っております。